

#### (4) そのほかの主な取り組み

### 福祉・保健予防の取り組み

#### インフルエンザ予防接種推進事業

⇒ 5,000千円

(担当:保健介護課)

インフルエンザ予防接種への関心を高め、予防接種を広く普及させることを目的として、0歳から65歳未満の市民を対象として、予防接種費用の一部を補助します。なお、65歳以上の方については、これまでどおり1,000円で予防接種を受けることができます。

#### 医療・介護予防一体推進事業

⇒ 27,990千円

(担当:保健介護課)

発病の予防や健康増進の取り組みと介護予防の取り組みを、様々なプログラムを通じて一体的に行うことにより、介護が必要な方の自立支援を強化するとともに、健康的な市民生活の維持・促進につなげます。

【国民健康保険特別会計】 ヘルス・アップ事業	3,998千円	自主性を尊重しながら参加者個々のプログラムを作成し、生活習慣改善の努力を「支援」します。
【介護保険特別会計】 認知症予防対策事業	990千円	急増する認知症高齢者対策として、認知症(※1)を正しく理解し、予防するために、講演会などを開催します。 (※1) 認知症…いったん正常に発育した知能機能が、脳の障害により持続的に低下し、日常生活に支障をきたした状態。
【介護保険特別会計】 介護予防事業	23,002千円	筋力トレーニングや栄養指導などの介護予防に重点を置くことで、介護が必要な状態になることを防ぎ、できる限り自立した生活が送れるよう支援します。

#### 精神保健福祉事業

⇒ 94千円

(担当:保健介護課)

精神障害者の社会復帰を支援するため、ソーシャルクラブ「青空」を実施します。また、精神障害についての理解を深めるため精神保健福祉講座を開催します。

# 予防推進事業

⇨ 77,337千円

(担当:保健介護課)

<p>発病や重症化を予防することは、市民の生命や、健康で自立した生活を維持するために大変重要であり、また医療費の抑制にもつながることから、様々な疾病やけがなどへの予防の取り組みを強化していきます。</p>		
健康診査(基本健診, 肝炎ウイルス検診,がん検診)	14,012千円	生活習慣病の予防や、がんをはじめとする疾病などの早期発見・早期治療を行い、市民の健康を促進するため、健康診査の充実を図ります。
【国民健康保険特別会計】 特定健康診査・特定保健指導 <b>NEW!</b>	25,116千円	40歳～74歳の国民健康保険被保険者に対して、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健診及び保健指導を実施し、生活習慣病の予防、改善を図ります。
予防接種事業	35,493千円	麻疹風しんや結核、ポリオ、インフルエンザなど、感染の恐れがある疾病の発生や蔓延を予防するために予防接種を行います。
エイズ予防対策事業	165千円	エイズ及びHIVの予防を図るため、性的関心の強くなる世代に対して、正しい知識を持ってもらうための啓発を行います。
健康相談事業	228千円	健康診査の事後措置として、保健師や栄養士による個別相談を行い、病気の発生や重症化の予防を図ります。
訪問指導事業	87千円	保健師などによる家庭への訪問指導を行い、健康に関する問題を総合的に把握し、生活改善などの必要な指導を行うことで、疾病の予防を図ります。
女性の健康づくり推進事業	21千円	健康で正しい食習慣を普及し、地域ぐるみで健康づくりに取り組むため、ボランティア(食生活改善推進員)による地域活動を支援します。
在宅寝たきり高齢者等訪問歯科診療促進事業	1,891千円	高齢者などで寝たきりの方にとっては、食事を上手に食べられる(嚙める)ことが栄養面で身体機能の維持に大きく影響することから、歯科医師による訪問歯科健康診査や、歯科衛生士による口腔ケアなどを行い、全身状態の改善や生活自立の向上を図ります。
健康教育事業	324千円	生活習慣病などの疾病を予防するため、講座や講演会、パンフレット配布などによる啓発を通じて、健康に関する正しい知識の普及を図ります。

## 多目的対応トイレ設置事業

⇒ 3,732千円

(担当:福祉課)

総合福祉センター(17年度)、総合体育館(19年度)に続き、市役所2階に設置されている身体障害者用のトイレを、直腸機能障害や膀胱機能障害により人工肛門や人工膀胱を造設している人(オストメイト)や、乳幼児連れの家族なども使用できる多目的対応トイレとして整備します。

## 総合福祉センター

NEW!

## リハビリ温水プール空調設備改修事業

⇒ 13,588千円

(担当:福祉課)

総合福祉センターの空調用熱源機器を更新し、リハビリ温水プールの室温を一定に保つことで、季節を問わずリハビリ温水プールの利用を促進します。

## 第2期障害福祉計画策定事業

NEW!

⇒ 1,650千円

(担当:福祉課)

障害のある方の地域での自立した社会生活の実現をめざす「障害者自立支援法」に基づき、平成19年3月に策定した「障害福祉計画(第1期分)」の点検・評価、現状把握を踏まえて各種目標・サービス見込み量の推計などを行い、より地域の状況に応じた第2期計画の策定を行います。

## 自立支援給付事業

⇒ 210,250千円

(担当:福祉課)

障害のある方の自立を促し、安定した生活と社会参加の促進を図るため、障害のある方が指定事業者と契約して利用したサービスの費用を、自立支援給付費として支給します。

## 障害者等地域生活支援事業

⇒ 88,265千円

(担当:福祉課)

障害のある方が、能力や適性に応じて、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、市が主体となって地域の特性や利用者の状況に柔軟に対応した事業に効果的・効率的に取り組めます。

【一般会計・介護保険特別会計】

## 見守りネットワーク(緊急通報体制整備)事業

⇒ 9,885千円

(担当:保健介護課)

一人暮らしの高齢者や重度身体障害者などの自宅に緊急ボタンを設置し、サポートセンターへの緊急時の通報のほか、健康、医療、日常相談を24時間体制で行うとともに、月1回の声かけを行っています。また、台風などの災害時の安否確認にも活用しています。

【介護保険特別会計】

## 地域密着型サービス事業

⇒ 186,892千円

(担当:保健介護課)

介護が必要な方がなじみの地域で生活できるようなサービスを提供します。基本的に大竹市民のみが利用可能な介護保険の対象施設で行われるサービスです。

【介護保険特別会計】

## 地域包括支援センター運営事業

⇒ 24,662千円

(担当:保健介護課)

地域の高齢者に対して、介護が必要な状態にならないよう介護予防マネジメントを行ったり、介護保険外のサービスを含む高齢者や家族への総合的な相談・支援を行ったり、被保険者の高齢者の虐待防止などの権利擁護を行うほか、ケアマネジャーへの支援などを行います。

## 安全・安心のための取り組み

### 防災行政無線整備事業

NEW!

⇒ 4,384千円

(担当:総務課)

平成23年5月までに、放送機能の充実した60MHz帯デジタル同報系防災行政無線を整備し、市民への迅速な緊急情報の提供を図ります。20年度は、実施設計を行います。

## 入川水路環境整備事業

⇒ 10,550千円

(担当:土木課)

改修が必要な水路について、浚渫及び底張り工事を行うことで、水路機能の向上を図ります。20年度は、入川水路の底張り工事を行う予定です。(※「《参考》平成20年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)

## 雨水排水ポンプ場整備事業 **NEW!**

⇒ 9,775千円

(担当:土木課)

集中豪雨時における冠水などの災害の発生を防ぐため、各ポンプ場のポンプを修繕・更新し能力の改善を行います。20年度は、玖波ポンプ場滞水池の導水路改良工事及びポンプの修繕、港町雨水排水ポンプ場の排水ゲート改良工事を行う予定です。(※「《参考》平成20年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)

## 急傾斜地崩かい対策事業

⇒ 41,145千円

(担当:土木課)

20年度は、後原地区の危険箇所指定区域について、宅地背面の崖面・山腹法面の防護や待受擁壁、落石防護柵などの施設を設置します。また、阿多田地区について測量を行い、市民の生命・財産を災害から守り、安全で住みやすい生活環境の構築を図ります。(※「《参考》平成20年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)

## 松ヶ原(第10分団)消防屯所建設事業 **NEW!**

⇒ 11,056千円

(担当:消防本部)

松ヶ原地区の防災活動の拠点である消防団屯所を新たに建設します。

## 阿多田地区医療対策事業 **NEW!**

⇒ 69,406千円

(担当:保健介護課)

7月から阿多田地区に医師が常駐し、阿多田診療所で診療を行います。それに併せて、診療所を改修し医療機器を充実するなど、診療体制を拡充します。

## 生活環境向上の取り組み

## 松ヶ原集会所建設事業 **NEW!**

⇒ 79,336千円

(担当:市民課)

20年3月末をもって松ヶ原小学校が閉校することに伴い、新たな地域住民の集いの場として集会所の建設を行います。

## 市道改良事業

⇒ 62,328千円

(担当:土木課)

<p>交通の安全と道路環境の整備を図るため、市内各地の市道について補修・改良などを行います。本年度は下記の路線について実施します。 (※「《参考》平成20年度市道改良事業実施箇所MAP」をご覧ください)</p>		
新町白石1号線	1,616千円	大竹警察東交差点の改良を行い、交通安全の向上を図ります。
東栄中市線	6,155千円	県営東栄住宅付近の工事延長約90mの区間について路面の舗装改良を行います。
本町元町1号線	4,617千円	本町2丁目地内の工事延長約180mの区間について道路片側の側溝の改良を行います。
西栄南栄2号線	9,336千円	西栄2丁目交差点から鼻操南蛮樋までの工事延長約120mの区間について路面の舗装改良を行います。
新町元町1号線	10,259千円	元町1丁目(やまと病院)から元町2丁目に向けて工事延長約200mの区間について側溝の改良を行います。
東栄2号線	3,078千円	さかえ公園北側の雨水幹線整備工事と併せて側溝の改良を行います。
南栄14号線	5,130千円	南栄2丁目地内の工事延長約90mの区間について路面の舗装改良を行います。
青木線	22,137千円	車両の離合を円滑にし、歩行者の安全を確保するための道路改良に必要な用地買収とこれに係る建物補償調査を行います。

## 都市計画道路見直し事業 **NEW!**

⇒ 5,500千円

(担当:都市計画課)

長期未着手となっている都市計画道路を対象に、現況及び課題などの整理を行い、社会情勢の変化に対応した適時適切な都市計画道路の見直しを行います。20年度は、都市計画道路見直し検討委員会を立ち上げ、調査・研究を行います。

## ひろしまの森づくり事業

⇒ 9,050千円

(担当:地域振興課)

森林の有する公益的な機能を持続的に発揮させるため、平成19年4月から広島県が導入した「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、県民全体として森林を守り育てる事業を推進します。

NEW!

## 橋梁長寿命化修繕計画策定事

⇒ 5,000千円

(担当:土木課)

自治体が管理する橋又は重要なネットワーク上にある橋について、効率的・効果的に管理するため、長寿命化修繕計画を策定します。20年度は、対象となる橋の選定や台帳の作成を行います。

NEW!

## 地域振興調査(定住促進支援調査)事

⇒ 3,000千円

(担当:地域振興課)

市の人口減少に歯止めをかけるため、市内企業従業員に定住に関するアンケート調査を行い、大竹市への居住のための条件などについて実情を調査します。調査結果から、どのような転入支援を行えば、企業従業員などの円滑な市内居住が確保されるかなどについて、分析・検討を行います。

## 消費生活相談業務(大竹市消費生活センター)

⇒ 895千円

(担当:地域振興課)

増加する架空請求、訪問販売、インターネット販売上でのトラブル、クーリングオフ相談など、専門相談員が消費生活に関する相談に応じるとともに、消費生活問題の啓発・PRを行い、トラブルを未然に防ぐよう努めます。

NEW!

## 一般廃棄物処理基本計画・ 循環型社会形成推進地域計画に基づく事

⇒ 6,869千円

(担当:環境整備課)

「一般廃棄物処理基本計画・循環型社会形成推進地域計画」に位置付けられる事業を実施していきます。

ハード面では旧焼却炉・事務所の解体や、跡地を利用したストックヤード及び廃プラスチックの圧縮梱包施設の建設などを検討します。また、ソフト事業ではごみ減量化・資源化のための各種施策を展開していく予定です。